

目的

ガスの製造、配送、または使用される場所に関係なく業界の出版物が統一されていることは、安全性を高めたり効率の向上に有益です。安全慣行を共有し、安全基準と運用慣行のばらつきを減らすことは、業界にとってますます重要かつ有効になっています。

主なメリット

- **業界の安全性を高め、効率を向上させ、責務を軽減する**
業界のベストプラクティスと学習内容を共有し、世界規模で一貫してそれらを実行すること。
- **統一された業界メッセージを伝播する**
ISOや国連などの外部の標準化団体に対し、業界発言を強めるために統合化した立場を取ること。
- **ギャップと違いに対処する**
地域の出版物、規制、および外部標準のギャップと違いを識別して対応すること。
- **業界のリソースをより効果的に使用する**
地域協会が同じトピックに取り組むような重複した対応を排除すること。
- **安全情報を提供する**
開発途上地域が専門家によって作成された出版物にアクセスできるようにすること。

最近の出版物

HyCOプラントにおける安全な触媒の取扱い

この出版物は、水素、COおよび合成ガスを製造する施設で採用されている触媒の種類と技術に関連する危険性に対処するために作成されました。

車輪付き液体容器の安全な取扱い

この出版物は、移動中に車輪付き液体容器が傾いたことによる事故を防止することを目的に作業者の安全を確保するための情報を提供するために作成されました。

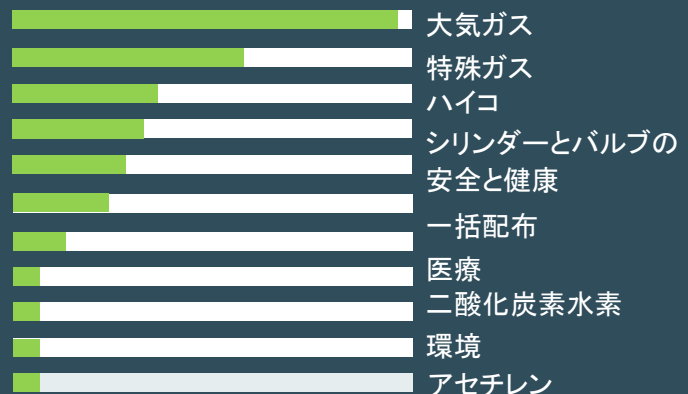
スチームリフォーマー作業における燃焼の安全性

この改訂は、現在のベストプラクティスに合わせるため、燃焼の危険、人員の安全、保護対策、ならびに保守点検や日常点検の必要性に関して新しく追加し、改訂されました。

参加協会



トピック別の統合化活動



プロジェクト数

